

令和3年度総合防災訓練の実施結果について

資料3-5
(第55回 監視円卓会議)

今年度の総合防災訓練を当初施設と増設施設の合同で実施しましたので、結果を報告します。

項目	内 容
実施年月日	令和4年3月23日(水) 9時30分～9時47分 (天候：晴)
参加人員	・ J E S C O : 1 5 名 ・ M E P S : 2 0 名 ○合計 35名
訓練の目的	緊急地震速報受信時の安全確保、地震時の避難、設備点検、119番通報、火災・PCB汚染負傷者発生時の対応等、総合的な防災活動について机上にて確認する。 なお感染拡大防止のため、参加者は自衛防災隊班長以上とした。
想定事象	① 地震発生（室蘭市内震度5弱を観測、事業所にて70galを想定） ② 当初：攪拌洗浄エリア(管理区域レベル3)で作業員が負傷、PCBに被液 ③ 増設：火災発生（処理棟1階 搬入室（非管理区域）から出火） ④ 当初：4階屋上に避難者
訓練項目	次の防災活動について机上にて確認した。 ① 緊急地震速報受信時の行動（棚等から離れ、机下に頭を入れる、等） ② 地震発生→対策本部・指揮本部（当初・増設）・消防隊（当初・増設）を設置 ③ 設備点検の実施 ④ 漏洩・火災・屋上避難者・負傷者発生時の119番通報及び初期対応 ⑤ 行政等関係箇所への通報連絡
訓練結果	JESCO、MEPSの自衛防災隊班長以上の隊員により予定された訓練項目を滞りなく行い、総合的な防災活動について確認した。
主な反省事項等	令和3年9月に予定していた室蘭市消防本部との総合防災訓練は緊急事態宣言下であったため中止となったが、机上訓練で総合的な防災活動について自衛防災隊班長以上の隊員間で確認することができた。

- ・ 別添資料：総合防災訓練状況写真